

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年11月4日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鳥取市役所		代表者名	鳥取市長 深澤 義彦
担当者部署	企画推進部		連絡先電話番号	0857-30-8026
担当者役職	主任	担当者氏名	石田 和夫	連絡先E-mail
住所	6808571 鳥取県鳥取市幸町71番地			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	これまでに、高橋先生にはアドバイザー等として本市にお越しいただき、今後のあるべきICT施策について多数のご意見をいただき、これらの意見を踏まえて昨年新本庁舎ネットワークを整備し、新たなICTツールを導入した。この整備したネットワークなどの利活用や、業務の効率化の必要性について職員が理解するため、本アドバイザー制度を活用した職員研修を実施したが、非常に分かりやすくご説明をいただくことができたため。
アドバイザーへの要望事項	フォローアップという形として、今後も本市へお越しいただき、助言いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年10月29日	13時00分	17時00分	10	230
3-2. 派遣場所	会場名	鳥取市役所本庁舎		最寄駅	鳥取駅
	所在地	鳥取市幸町71番地		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	鳥取市役所職員【一般職員】	97人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	新本庁舎に整備したICTツールの有用な活用方法や、業務効率化等の必要性を各職員に伝える手段がなく、また、職員個々が自発的に利活用を進めていくための啓発手段がなかった。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	ICTツールを使って、今後はどのような業務を実現していくべきか、先進自治体の事例を基に職員に周知し、個々が自発的にICTツールの利活用を検討する土台を構築する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	新本庁舎で効率よく業務を遂行するための意識づくりについて学ぶため、庁内各課の一般職員(管理職・係長を除く)を対象とした職員研修の講師を依頼した。研修後には新本庁舎に整備した設備の有効な活用方法について助言いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	今後の職員に求められる働き方について学び、働き方の見直しと、ICTツールの有用な利活用の重要性など、職員の意識の醸成となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	職員の意識改革による業務の効率化と適正化の実現	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年11月4日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鳥取市役所	代表者名	鳥取市長 深澤 義彦
担当者部署	企画推進部	連絡先電話番号	0857-30-8026
担当者役職	主任	担当者氏名	石田 和夫
		連絡先E-mail	
住所	6808571 鳥取県鳥取市幸町71番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	これまでに、高橋先生にはアドバイザー等として本市にお越しいただき、今後のあるべきICT施策について多数のご意見をいただき、これらの意見を踏まえて昨年新本庁舎ネットワークを整備し、新たなICTツールを導入した。この整備したネットワークなどの利活用や、業務の効率化の必要性について職員が理解するため、本アドバイザー制度を活用した職員研修を実施したが、非常に分かりやすくご説明をいただくことができたため。
アドバイザーへの要望事項	フォローアップという形として、今後も本市へお越しいただき、助言いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年10月30日	9時00分	12時00分	10	170
3-2. 派遣場所	会場名	鳥取市役所本庁舎		最寄駅	鳥取駅
	所在地	鳥取市幸町71番地		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	鳥取市役所職員【管理職】	81人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	新本庁舎に整備したICTツールの有用な活用方法や、業務効率化等の必要性を各職員に伝える手段がなく、また、職員個々が自発的に利活用を進めていくための啓発手段がなかった。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	先進自治体の事例を基に、ICTツールを使って、今後はどのような業務を実現していくべきか、また、「新しい生活様式」に対応した働き方について職員に周知し、個々が自発的に検討する土台を構築する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	新本庁舎で効率よく業務を遂行するための意識づくりについて学ぶため、庁内各課の管理職を対象とした職員研修の講師を依頼した。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	今後のデジタル化の展望と職員に求められる働き方について学び、働き方の見直しやICTツールの有用な利活用の重要性など、職員の意識の醸成となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	職員の意識改革による業務の効率化と適正化の実現	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

